



## マメコバチを効率的に活動させよう

【指導員】 果樹課 大和屋 尚享

広報誌2月号でマメコバチの繭洗浄を紹介しましたが、リ  
ンゴやサクランボの開花が近づいて来ました。そこで今回は  
マメコバチに効率的に活動してもらおうポイントと、増殖させ  
ていくためのポイントを紹介します。

### 【マメコバチの設置時期】

巣から繭を取り出してお菓  
子箱などに入れ、冷暗所で保  
存していた場合は、開花の7  
〜10日前に設置します。羽化  
したハチが脱出できるようにお  
菓子箱に穴をあけておき、必  
ず新しい巣筒と一緒に園地へ  
置きましょう。

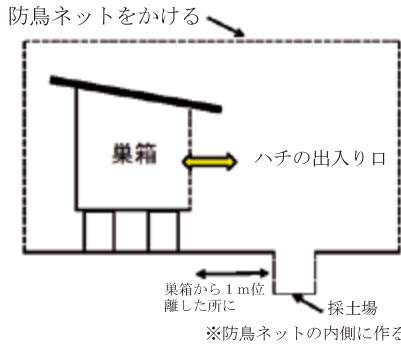
巣筒で保存していた場合  
は、開花の10日〜14日前に園  
地に設置します。この場合は  
古い巣筒にコナダニなど天敵  
がいる可能性があり、新しい  
巣筒と一緒に置いておくと、  
新しい巣筒でも天敵が増殖し  
てしまうので注意が必要で  
す。(新しい巣と古い巣は一  
緒に置かず、離れた場所に設  
置する)

### 【巣箱設置のポイント】

マメコバチは活動範囲が狭



▲写真①



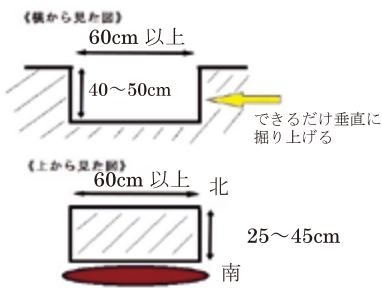
▲図①

いので(半径40m位)、園地  
に1カ所だけでは授粉につい  
てあまり期待できません。必  
ず数カ所に分散して設置しま  
しょう。

また、設置の際は、巣箱の  
周りに防鳥ネットを張りま  
しょう(図①、写真①)。なお、  
巣箱は地面に直接置かず、台  
の上など高さ1m位の高い所  
に設置します。(ハチは土の  
湿気を嫌います)

### 【採土場を作る】

マメコバチは営巣に湿った  
粘土を必要とします。このた  
め、ハチが効率的に粘土を採  
れるように採土場を設置する  
と、営巣率が高くなります。  
マメコバチは垂直な壁面から  
土を取るため、採土場は地面  
を垂直に掘って作ります(図  
②、写真②)。乾燥している  
と、ハチが土を採り辛くなる  
ので、その際は少しだけ灌水



▲図②



▲写真②

し、常に湿った状態にしま  
しょう。(湛水状態だとハチ  
が溺れてしまう場合があるの  
で注意)

### 【開花前後防除の殺虫剤の選 択について】

マメコバチは開花前、落花  
後の殺虫剤で死ぬ場合が多い  
ため、殺虫剤はハチに影響の  
少ないアタブロンSCやファ  
イブスター顆粒水和剤などを  
使用しましょう。



マメコバチは、単に園地に  
置いておくだけでは、授粉に  
ついても増殖についても期待  
できません。人が環境作りを  
してあげることが重要になり  
ます。